

### 第3 無業者の就業希望

#### 1 就業希望者

##### ア 就業希望者及び求職者

###### 無業者の就業希望者数は平成19年と比べ男女ともに増加

無業者に占める「就業希望者数」は127万3千人（就業希望率28.9%）と、平成19年の108万7千人（同26.5%）と比べると2.4ポイント上昇している。

無業者に占める「求職者数」については、52万人（求職者率11.8%）と、平成19年の46万2千人（同11.2%）と比べ0.6ポイント上昇している。（表3-1、統計表第43表）

表3-1 就業希望者数及び求職者数

（単位 千人、%、ポイント）

区 分	平成24年			平成19年			増 減 数		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
無業者	4,398	1,547	2,851	4,105	1,372	2,733	293	175	118
うち就業希望者数	1,273	477	796	1,087	381	706	186	96	90
就業希望率	28.9	30.8	27.9	26.5	27.8	25.8	2.5	3.1	2.1
うち求職者数	520	236	284	462	198	264	59	38	20
求職者率	11.8	15.2	10.0	11.2	14.4	9.7	0.6	0.8	0.3

##### イ 就業希望の理由

###### 主な就業希望理由は「収入を得る必要が生じた」及び「失業している」

就業希望者を就業希望理由別にみると、「収入を得る必要が生じた」31万4千人（構成比24.7%）、「失業している」18万4千人（同14.4%）となっている。また、「うち求職者」については、「失業している」14万4千人（同27.6%）、「収入を得る必要が生じた」13万4千人（同25.8%）となっている。

男女別、就業希望理由別に就業希望者をみると、男性は「失業している」11万2千人（同23.6%）、「収入を得る必要が生じた」8万7千人（同18.3%）となっている。女性は「収入を得る必要が生じた」22万7千人（同28.6%）、「失業している」7万2千人（同9.0%）となっている。

また、「うち求職者」については、男性は「失業している」8万4千人（同35.7%）、「収入を得る必要が生じた」5万人（同21.0%）、女性は「収入を得る必要が生じた」8万4千人（同29.7%）、「失業している」6万人（同20.9%）となっている。

（表3-2、統計表第37表）

表3-2 就業希望理由別就業希望者及び求職者の構成比  
(単位 千人、%)

区分			総数	うち失業している	うち収入を得る必要が生じた	
実数	24年	就業希望者	総数	1,273	184	314
			男女	477	112	87
		うち求職者	総数	796	72	227
			男女	520	144	134
	19年	就業希望者	総数	236	84	50
			男女	284	60	84
		うち求職者	総数	1,087	144	279
			男女	381	95	67
19年	就業希望者	総数	706	49	212	
		男女	462	116	120	
	うち求職者	総数	198	76	35	
		男女	264	40	85	
構成比	24年	就業希望者	総数	100.0	14.4	24.7
			男女	100.0	23.6	18.3
		うち求職者	総数	100.0	9.0	28.6
			男女	100.0	27.6	25.8
	19年	就業希望者	総数	100.0	35.7	21.0
			男女	100.0	20.9	29.7
		うち求職者	総数	100.0	13.2	25.7
			男女	100.0	25.0	17.5
	19年	就業希望者	総数	100.0	6.9	30.1
			男女	100.0	25.2	25.9
		うち求職者	総数	100.0	38.4	17.7
			男女	100.0	15.3	32.1

### ウ 就業希望者、求職者の希望する仕事の形態

男性は「正規の職員・従業員」の希望が約4割、女性は「パート・アルバイト等」の希望が約6割

就業希望者を希望する仕事の形態別にみると、「パート・アルバイト等」69万2千人（同54.3%）が最も多く、次いで「正規の職員・従業員」33万9千人（構成比26.6%）、「自分で事業を起こしたい」5万7千人（同4.5%）などとなっている。

男女別にみると、男性は「正規の職員・従業員」19万2千人（同40.2%）、女性は「パート・アルバイト等」51万5千人（同64.7%）が最も多くなっている。

（表3-3、統計表第37・38表）

表3-3 希望する仕事の形態別就業希望者及び求職者の構成比  
(単位 千人、%)

区分			総数	うち正規の職員・従業員	うちパート・アルバイト等	うち自分で事業を起こしたい		
実数	就業希望者	総数	1,273	339	692	57		
		男女	477	192	177	29		
		うち求職者	総数	796	147	515	28	
			男女	520	195	261	27	
	19年	就業希望者	総数	236	120	84	17	
			男女	284	75	178	10	
		19年	就業希望者	総数	100.0	26.6	54.3	4.5
				男女	100.0	40.2	37.0	6.2
うち求職者	総数		100.0	18.5	64.7	3.5		
	男女		100.0	37.6	50.3	5.2		
19年	就業希望者	総数	100.0	50.9	35.4	7.1		
		男女	100.0	26.5	62.6	3.6		

注)「うちパート・アルバイト等」は、「パート・アルバイト」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「契約社員」の合計である。

## 2 求職者の求職期間

### 求職期間は男性が「1年以上」、女性は「1か月未満」が多い

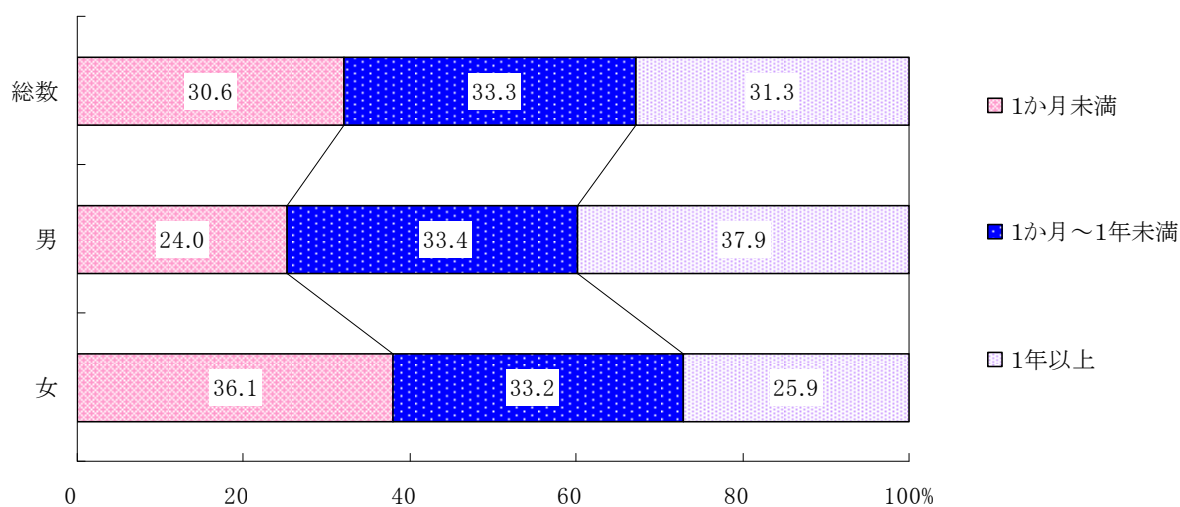
求職者の求職期間をみると、「1か月～1年未満」17万3千人（構成比33.3%）と最も多く、次いで「1年以上」16万3千人（同31.3%）、「1か月未満」15万9千人（同30.6%）となっている。

男女別にみると、男性は「1年以上」8万9千人（同37.9%）、女性は「1か月未満」10万3千人（同36.1%）が最も多くなっている。（表3-4、図3-1、統計表第38表）

表3-4 求職期間別求職者  
(単位 千人、%)

区分			総数	1か月未満	1か月～1年未満	1年以上
求職者	24年	総数	520	159	173	163
		男	236	57	79	89
		女	284	103	94	74
	19年	総数	462	166	157	117
		男	198	59	68	60
		女	264	106	89	57
構成比	24年	総数	100.0	30.6	33.3	31.3
		男	100.0	24.0	33.4	37.9
		女	100.0	36.1	33.2	25.9
	19年	総数	100.0	35.9	33.9	25.3
		男	100.0	30.0	34.3	30.6
		女	100.0	40.3	33.6	21.4

図3-1 求職期間別求職者の構成比



### 3 非就業希望者

#### 非就業希望理由は男女ともに「高齢のため」が最も多い

無業者の非就業希望理由は、「高齢のため」136万人（構成比44.1%）が最も多く、次いで「通学のため」47万9千人（同15.5%）などとなっている。

男女別にみると、男性が「高齢のため」45万2千人（同42.9%）が最も多く、次いで「通学のため」25万6千人（同24.3%）、女性は「高齢のため」90万8千人（同44.6%）が最も多く、次いで「特に理由はない」24万8千人（同12.2%）などとなっている。

（表3-5、図3-2(1)(2)、統計表第42表）

表3-5 無業者の非就業希望理由別非就業希望者数

区分		総数	出産・育児のため	介護・看護のため	家事(出産・育児・介護・看護以外)のため	通学のため	病気・けがのため	高齢のため	特に理由はない
実数	総数	3,085	117	74	109	479	272	1,360	350
	男	1,052	-	10	3	256	124	452	102
	女	2,033	117	63	105	223	148	908	248
構成比	総数	100.0	3.8	2.4	3.5	15.5	8.8	44.1	11.3
	男	100.0	-	1.0	0.3	24.3	11.8	42.9	9.7
	女	100.0	5.7	3.1	5.2	11.0	7.3	44.6	12.2

注) 表頭の各項目については内数である。

図3-2(1) 主な非就業理由別無業者数(男)

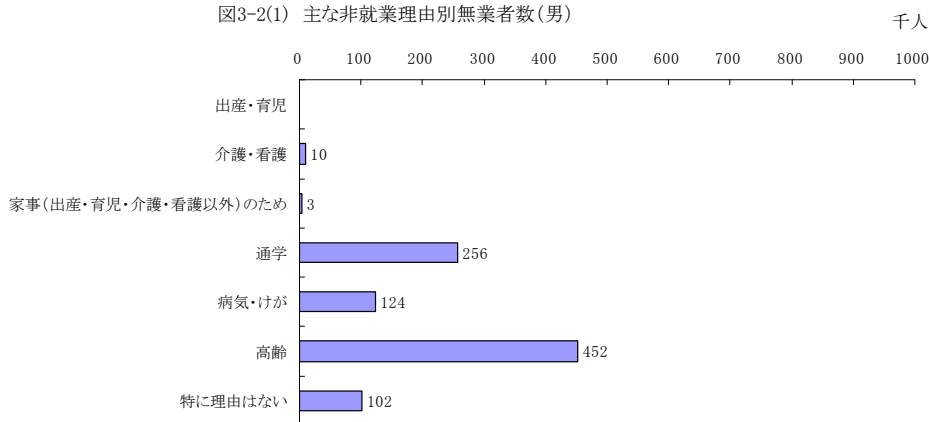


図3-2(2) 主な非就業理由別無業者数(女)

